

6月

令和3年度

熊東園だより



熊東園は、
新型コロナウイルス感染防止に努めています！

熊東園ではコロナウイルス感染拡大防止の
為に、玄関に自動検温装置を設置し、又、
相談室、会議室をはじめ食堂等の感染リス
クが高い場所へはアクリル板【仕切り】の
取り付けを行っております。

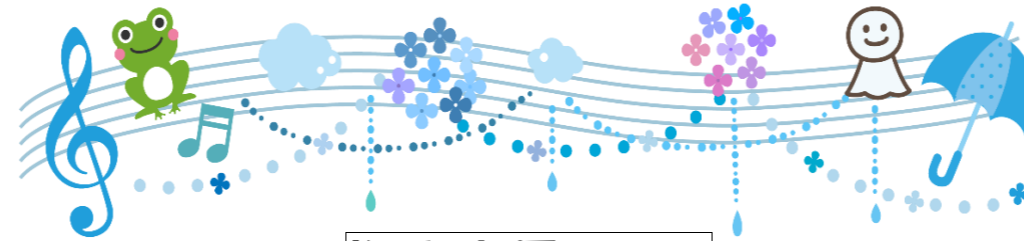
※ご来園の際には、①マスク着用②手指消
毒③検温へのご協力お願い致します。

・コロナの名前の由来

形が王冠に似ているから、ギリシャ語で「王冠」を
意味する「コロナ」という名前がついたそうです。

・コロナウイルスを感染防止する為には

- まず石鹸で手洗いをしましょう！
- 手を濡らして、石鹸をつけ、手の甲や指の間、
爪の中もよく洗いましょう！
- アルコール消毒時は両手にまんべんなく、行
いましょう！



梅雨の語源について

梅雨の語源に関しては、いくつかの説があります。

- ①梅雨の時期は、黴(かび)が発生しやすいため「黴雨(ばいう)」
とよばれていて、これが同じ発音の「梅雨」へと変化した
- ②梅雨は梅の実が熟す時期であるから
- ③梅雨には毎日のように雨が降るので、「梅」という字を当てたと
も言われています。



意外と知らない6月の記念日 あれこれ

6月は祝日となる記念日は存在しませんが、時間の重要性を啓
蒙に制定された6月10日の『時の記念日』が有名で奈良時代に
日本で最初の水時計が鐘を打った日に由来するのだそうです。
その他に6月16日は『和菓子の日』で西暦848年(嘉祥元年)
6月16日に、仁明天皇が御神託に基づき、16個のお菓子やお
餅などを神前にお供えをし、疫病を除け健康招福(けんこうし
ょうふく)を祈願したことが始まりなのだとか。

また、6月22日は『ボウリングの日』で江戸時代の1861年6月22
日に、長崎に初めてボウリングが伝わったことを記念して制定
されました。

6月といえば、どうしても「雨」という印象が強い月です。年
によっては雨が少なかったり、統計では9月の降水量の方が
多かったですりしますが、それでも「6月＝雨」という連想が働
きます。しかし、6月ならではの行事やイベントも多くあり、雨
が降らないことを願うのが、この時期ではないでしょうか。

熊東園からのおすすめ商品



天然石ブレスレット……100円 EMボカシ(500g)……250円



固形せっけん(2個入)……100円 粉せっけん(3kg)……300円

今月の予定

- 1日(火)⇒自治会
- 3日(木)⇒誕生日パーティ
- 10日(木)⇒職員会議/駄菓子販売
- 17日(木)⇒自衛消防訓練/歯科検診
- 24日(木)⇒益城病院往診

社会福祉法人 耕心会



障がい者支援施設

熊東園



〒861-2236
熊本県上益城郡益城町広崎 786-1
TEL&FAX: 096-286-2762
HomePage: <https://yutouen.com>
E-mail: info@yutouen.com